

明徳の行



健全な肉体に健全な精神が宿りますように・・・

体力向上プロジェクトリーダー 佐藤 睦

子どもの体力低下の現状

現在の子どもの結果をその親の世代である30年前と比較すると、ほとんどのテスト項目において、子どもの世代が親の世代を下回っています。一方、身長、体重など子どもの体格についても同様に比較すると、逆に親の世代を上回っています。

このように、体格が向上しているにもかかわらず、体力・運動能力が低下していることは、身体能力の低下が深刻な状況であることを示しているといえます。また、最近の子ども達は、靴のひもを結べない、スキップができないなど、自分の身体を操作する能力の低下も指摘されています。

	男子			女子		
	昭49年度 6年生 (全国)	平16年度 6年生 (全国)	平18年度 6年生 (中川)	昭49年度 6年生 (全国)	平16年度 6年生 (全国)	平18年度 6年生 (中川)
身長 (cm)	141.9	145.6	152.3	144.6	147.4	151.0
50m走 (秒)	8.8	8.9	9.2	9.1	9.2	9.3
ソフトボール投げ (m)	34.5	30.2	30.3	19.8	17.2	17.3

(「子どもの体力向上ホームページ」より <http://www.japan-sports.or.jp/kodomo/>)

中川小学校でも、30年前の6年生(全国平均)と比較すると、体格は向上していますが、体力は低下していて、全国と同様の傾向にあるようです。

遊ばない子ども・遊べない子ども

体力低下の原因は様々な理由が言われていますが、中村和彦さん(山梨大学助教授)は、子どもの遊びに重要な3つの「間」の変化もその1つであるといっています。



子どもの遊びの3つの「間」

時間・・・子供たちは忙しい、遊んでいる暇が無い。習い事、ゲーム、テレビ、etc・・・

空間・・・遊び場が無い。近所に三角野球をする空き地はありますか？(都会ほど深刻)

仲間・・・一緒に遊ぶ友達がいない。遊び方も変わった。一緒にマンガを読むのが友達？

(「H16年度子どもの体力向上タウンミーティング」講演より)

どれも大人の責任を感じます。 が無くなれば、 が変化するのは当たり前なのです。

外遊びの推奨・奨励・励行！

中川小学校体力向上プロジェクト(睦・石栗・小柳)は、今年度「運動遊びは、より良い生活習慣づくりへの第一歩」と考え、「外遊び」を励行しています。担任による「運動遊びの大切さを考える授業」を実施したり、「外遊びがんばりカード」を配ったりしています。

これから、子ども達は1ヶ月の夏休みを迎えます。上記 ~ を家庭で見つめ直すチャンスです。

時間・・・「外遊び」を1日の生活リズムに位置づけましょう。

空間・・・近所がダメなら、学校の体育館やグラウンドで遊みましょう。(地区館もある！)

仲間・・・ と が取り戻せれば、遊び方も変わり、より深く、より強い絆で結ばれるはずです。

先日、お配りした「体力テスト」結果を生かし、子ども達の体力向上に学校は勿論、親子・家庭・地域で取り組んでいきましょう。

「健全な肉体に健全な精神が宿りますように」(古代ギリシャ詩人ユベナリス)

新学校目標策定アンケートへのご協力 ありがとうございます

様々な学校からのアンケートが続いています。お手数をおかけしました。しかし、保護者の方の関心が高ければ、職員も全力が尽くせます。また、アンケートをネタに親子の会話にも活用いただければと思います。学校評価アンケートは、夏休み明けに特集号を組んで、結果と回答を載せる予定です。

本号は、新学校の開設のためのアンケートの結果です。閉校記念事業の準備は着々と進んでいます。それと並行して学校統合の準備も進めなければなりません。保護者の方の新学校への期待をいくつか紹介します。

1 信頼

- ・一人一人の子どもが大切にされていると親が感じることができる教育活動。
- ・学校と家庭（地域）が信頼しあえるオープンな関係になれるように期待する。

2 個性とゆとり

- ・元気に明るく伸び伸びと、子どもたちの個性が豊かにあふれる学校。
- ・勉強だけでなく、ゆとりのある教育を。

3 仲良く

- ・子どもたちが楽しく通える学校。
- ・だれとでも仲良く、みんなで行動、集団生活ができるように。

4 思いやり

- ・素直で思いやりのある、あいさつがきちんとできる子どもに。
- ・思いやりの気持ちをもって、明るい学校になってほしい。

5 いじめなく

- ・いじめもなく仲良く、伸び伸び子どもらしくいられる学校。
- ・いじめなどなく、人に対して思いやりの心を持つ子どもを育ててほしい。

6 学習

- ・1クラスの人数が多くなっても、個々をよく指導してほしい。
- ・児童数が増えることで、少人数ではできなかったことができるようになる。

7 伝統

- ・3校の伝統、よき特色を取り入れ、残してほしい。
- ・3つの地域の壁ができないように望みます。



様々な期待・要望があることが分かりました。できるだけ多くのご期待に応えられるよう、準備を進めていきます。しかし、このすべてを実現していくためには、保護者・地域の方のご支援が不可欠です。今後の各種懇談会・学校評価アンケート等、参加・返信をお願いします。皆様の関心の高さが、新学校の質を高めることとなります。ちなみに、児童が期待しているのは、次のような分布でした。

- ・勉強がよくわかるようになりたい 22%
- ・たくさんの友だちと仲良くなりたい 46%
- ・いろいろな運動ができるようになりたい 32%

いろいろあった7月です

外で遊ぶ週間。ドッジボールやたすけ鬼、レッツゴーグループで工夫しています。



七月五日 全校朝会。校長先生のお話。鶴と亀を使って、はっきり自分の思いを伝えようという内容でした。



七月十二日 発表朝会で三年生が発表。総合的学習の時間で調べた内容を、クイズも使って発表しました。



七月十日 水泳講師さん来校。熱のこもった指導で、5・6年生を鍛えていただきました。

学校評議員会の話題・提言

6月28日に、第1回学校評議員会が行われました。これは、開かれた学校づくりを一層推進し、保護者や地域住民等の意向を把握・反映し、その協力を得るとともに、学校運営の状況等を周知するなど学校としての説明責任を果たしていくための組織です。

校長から「学校運営の概要とグランドデザイン」、教頭が「知・徳・体3プロジェクトの取組とここまでの成果」を説明しました。地域懇談会で示したのとほぼ同じ内容です。

それに対して、次のような質問・意見が出されました。 は学校側の回答です。(抜粋)

- ・運動会での子どもの姿を見ると、肥満の子が減っているように感じる。
養護教諭の調べだと、昨年15%いたが、本年度は6.4%に減っている。親子でのがんばりカードや外遊びを推進してきた成果だろう。
- ・学校だよりや各種通信で、学校の様子がよく分かる。特に生活習慣については参考になり、自分でも実行するようにしている。
- ・少人数の学校では人間関係が固定的になり、いじめが継続することがある。しっかり見取って欲しい。
物隠しや仲間はずし等、その芽は見られる。早期発見・早期対応している。未然防止のため、学期に1回の子どもを語る会のほかに、毎月「心の天気調べ」をもとに職員会議で情報交換し、全職員で指導している。
- ・地域からでも、子どもはよく見える。あいさつは、よくなっている。声かけしてほめたら、その後もつながりができた。
- ・今は、子どもに気軽に声かけできない時代だ。不審者と間違えられる可能性がある。
「知らない人にもあいさつしよう」とは指導できなくなってきた。地域の方はどんどん声かけして欲しい。
- ・子どもの安全ボランティアがもっと増えるとよい。全家庭に、車のフロントガラスにおけるA4程度の「防犯パトロールカード」を配って、協力してもらってはどうか。
今後検討し、2学期から実現したい。

最後にお一人ずつ提言をいただいて終了しました。イニシャルと一緒に、紹介します。

H.Kさん	・学校へゲストティーチャーとして呼ばれることがあるが、子どもの聞く態度は大変よい。全員からの礼状にも感激した。地域から学ぶ学習に、興味を持って取り組んでいるのを感じた。
H.H	・学校だより「明徳の灯」を楽しみに読んでいる。「木の個性」や「食育」の内容など、すばらしいと思った。このような考えで、今後も指導して欲しい。
M.Kさん	・近藤先生のご病気、心配したが、学校は何事もないように進んでいて安心した。子どもたちは、みんな元気で楽しく学校に通っている様子が分かる。学校で困ったことがあったら、保護者や役員にも相談して欲しい。
K.Nさん	・異年齢集団活動は、思いやりの心を育てるのに良いと思う。時々、メンバーを変えることも考えて欲しい。集団の中で、心の教育を進めて欲しい。
F.Kさん	・方針や成果を明示しているのはよい。成果の目標があいまいだと、何をしているのか分からなくなる。子どもも、評価されることで伸びていくだろう。次回の成果が楽しみだ。



学校評議員を委嘱。よろしく願います。



質問にお答えし、提言を検討。



参加者いっぱい！地域懇談会

7月3・4・5日と地域懇談会が行われました。のべ参加者79名。内、保護者以外の地域の方12名でした。予想以上の参加者数で、ありがたい限りです。どんな内容が話題になったか、ほんの一部ですが紹介します。は、そのときの回答、または今後の検討事項です。

・夏休み中の平日、学校に遊びにきてよいか。

来ても良い。教務室に顔を出して、日番の先生にあいさつして遊ぶようにしてほしい。

・自転車の決まりでは「校区内」しか乗ってはいけないことになっている。すぐ近所が校区外でも乗ってはいけないのか。

学校の決まりは原則である。それからはずれることは、親子で話し合い、決めて欲しい。基本的には、自転車に関しては保護者の責任で判断して欲しい。

・自転車に乗ってよいのは3年生からと、以前は指導していたようだが、今はちがうのか。

今までの経緯を調べて、実態にあった指導をしていきたい。自転車の許可は、保護者の責任で行ってほしい。

・テレビやテレビゲームの視聴時間はどのくらいがよいのか。長いとどんな害があるのか。

はっきりした基準はないが、様々な問題が指摘されている。後日、情報提供したい。

・「いかのおすし」の意味を教えて欲しい。

右図参照。後日、さらに周知したい。

・子どもに声かけがしにくい。不審者と間違えられるのではと心配だ。

地域の方は、遠慮せずに声をかけて欲しい。それによって顔を覚え、子どもの安全が守れるようになる。全家庭に「防犯パトロールカード」の配布も検討中である。

・地域に帰ると、先生方の目に届かない「いじめ」があるのではないのか。どのように把握しているのか。

毎日の行動観察、毎月の心の天気調べ等で、早期発見に努めている。気付いたことがあったら、すぐ学校に知らせてほしい。必ず対応し、報告していきたい。

・下校の時は、通学路でない道の方が安全なのだが、通らせてもよいか。

通学路の方が保証はあるのだが、保護者の判断で通らせてもかまわない。

・夏休み中のプール水泳で、集合時刻に遅れる子をどうしたらよいか。

7月の地域子供会で、プール水泳の集合時刻と場所を決め、集団登下校する。地域では、朝のラジオ体操の時、休むか参加するか確認している。遅れてきた子は、保護者の方が送ってくれてもよい。



向中条の懇談風景。地域の方もたくさん参加。

夏季休業中の主な行事紹介

7月25日(火) 夏季休業開始 5・6年水泳練習(午前中)26日まで

27日(木) 加治川地区水泳大会 9:00 開会 応援、よろしくお願ひします。

(8月5日(土) ニコタンカップドッジボール大会)

8月 6日(日) 教育振興会奉仕作業・草取り 6:00~

(8月6日(日) 加治川すもう大会・科学の祭典)

21日(月) てくてく調べ中間提出...このころ、担任が一度点検・指導します。詳しくは学級からの連絡をご覧ください。

28日・30日 6年生陸上練習...大会に向けてグリーンスタジアム新発田で練習します。

9月 1日(金) 2学期始業式...全員、元気な顔を見せてほしいです。